

## ワークショップ 14

### 「*Helicobacter pylori* 除菌後胃癌・未感染胃癌の現況と課題」

司会 村上 和成（大分大学医学部消化器内科）

岡田 裕之（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器・肝臓内科学）

*H. pylori* 除菌時代において除菌後胃癌と未感染胃癌は胃癌死撲滅に向けて今後の課題の一つである。本テーマについては、本学会、および関連学会で様々な議論が展開されている。今回は従来とは別の観点からの議論も行いたい。例えば除菌後胃癌では除菌後長期（5年以上など）経ってからの発症例や進行癌発症例の検討。未感染胃癌では進行癌や遺伝性胃癌などの検討。さらに病態解明に迫る基礎的研究や発症予知に有用なバイオマーカーの知見など、新たな切り口の検討についての応募を特に期待する。